

開発・厚生委員会報告

担当 岡本

1. 宇治茶ペットボトル販売実績について

令和5年度販売実績（R5.2.1～R6.1.31）

	年間数量（ケース）	売上（千円）	前年比	備考
初年度	14,950	24,510	—	
26年度	13,489	23,186	88%	ラベルリニューアル
27年度	14,018	24,106	104%	
28年度	16,582	28,927	120%	
29年度	15,145	26,532	92%	
30年度	15,188	26,361	99%	
31年度	15,375	27,139	103%	
令和2年度	6,633	10,794	40%	
令和3年度	8,963	15,173	135%	
令和4年度	14,171	24,607	158%	
令和5年度	9,760	17,834	69%	

商社別購入実績

	商社名	販売数	割合
①	株式会社藤屋	1,440	14.8%
②	樋口鉱泉株式会社	960	9.8%
③	株式会社舞妓の茶本舗	953	9.8%
④	株式会社福寿園	800	8.2%
⑤	サウンドクリエイター株式会社	770	7.9%
⑥	永谷茶業株式会社	430	4.4%
⑦	かほる園	257	2.6%
⑧	仲井芳東園	248	2.5%
⑨	宇治日の出園	235	2.4%
⑩	株式会社堀井七茗園	211	2.2%
	上位10社合計	6,304ケース	64.6%

本年度 OEM による製造は、サウンドクリエイター様の 1 社取り扱いがあった。前年度よりも販売数量が大きく下がっているが、前年度の取扱いがなかった(株)藤屋様の取扱いが大きく伸びており、今後も同様の取扱いを期待するところです。

2. 瓶入り宇治茶事業について

昨年度の販売数量は、2, 150 ケース。

令和5年度の販売数量は、2, 243 ケースとなった。販売先も徐々に増えてきており、さらに販売数量を伸ばすことで製造ロットを増やし、製造単価を下げることを目指していく。